

別表「評価基準」

項目		基準	得点配分
1 企画内容の評価			60点
企画内容に対する評価	訴求内容との整合性	訴求ポイントを的確・適切に捉えた企画か。 (チェックポイント) ・(情報発信)伝承芸能に対する良好なイメージを発信できるか。 ・(映像制作)これまでの成果品を踏まえた企画になっているか。 など	25
	企画内容の創造性	撮影・映像制作方針などの企画内容は適切か。 (チェックポイント) ・(情報発信)情報発信の手法等は効果的、魅力的か。 ・(映像制作)伝承芸能の魅力、迫力、雰囲気伝わるような撮影・編集の工夫、アイデアがみられるか。 など	25
総合的な評価	その他	その他、特に評価に値する点があるか。 (チェックポイント) ・(情報発信)(映像制作)斬新な工夫など特筆すべき点があるか。 など	10
2 実施体制等の評価			40点
実施主体	実施主体の適格性	事業者の社内スタッフ機構図から、本業務が遂行可能な人員の確保がなされるとともに効果的な人員体制であると認められるか。 (チェックポイント) ・人員の確保や体制は十分と思われるか。など	15
	同種事業の履行実績	過去3年間に、佐賀県関係機関や民間企業等の映像撮影・制作等の実績があるか。	10
経費	経費の妥当性	見積額は妥当か。 (チェックポイント) ・内訳の額が不自然ではないか、安価であるか。など	15
総計			100点

※最優秀者の合計点が、各審査員の持つ得点の満点の合計点の合計点の6割に満たない場合は、再度企画公募を行う